

平成24年行政事業レビューシート

(内閣府)

事業名	産業空洞化が地域経済に与える影響に関する実態調査に係る経費		担当部局	政策統括官(経済財政分析担当)		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成25年度		担当課室	参事官(地域担当)		参事官 田邊 靖夫		
会計区分	一般会計		施策名					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	内閣府設置法第4条第3項第1号		関係する計画、通知等					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	昨今の円高や国際競争の激化が我が国の地域経済に与える歪みを防止し、足腰の強い地域経済を構築するために、より実態に即した分析を行い、地方自治体等による工場誘致や雇用対策等の立案や効果の検証にあたり有益な情報を提供し、より効率的・効果的な施策の実施に役立つ。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<ul style="list-style-type: none"> 国際競争の激化に対応するための国内の生産拠点の再編の影響について、企業(中小企業等を含む)アンケート調査・有識者ヒアリングを実施する。 アンケート結果の精査及びサプライチェーンや雇用等に与える影響の分析を行う。 自治体による工場誘致等、各種施策の効果に関する調査を行う。 諸外国における事例調査を行う。 							
実施方法	直接実施	委託・請負	補助	負担	交付	貸付	その他	
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
		当初予算	-	-	-	-	8	
		補正予算	-	-	-	-		
		繰越し等	-	-	-	-		
	計	-	-	-	-	8		
	執行額	-	-	-	-			
執行率(%)	-	-	-	-				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(年度)	
	本事業は足腰の強い地域経済の構築に寄与することを目的として、産業空洞化が地域経済に与える影響について、より実態に即した分析を実施するものであることから、定量的な成果目標を定めることは困難である	成果実績						
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込	
	アンケート調査や有識者ヒアリング、諸外国における事例調査の実施などによる結果を各種報告書等により公表。	活動実績(当初見込み)			()	()	()	
単位当たりコスト	(円/)	算出根拠						
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	景気動向調査費	-	7.9					
	計	0.0	7.9					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・状況・予算の		広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
		国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
		不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目・		支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
		単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
		受益者との負担関係は妥当であるか。	
		資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
		費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績		他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
		適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
		活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
		類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
		類似事業名とその所管部局・府省名	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
点検結果			
予算監視・効率化チームの所見			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	-	平成23年行政事業レビュー	-